



—淡路の情報いっぱい!生活創造しんぶん—

月刊

# ポケットあわじ



# 島の祭りに心おどる



VOL.179

もくじ

P1 淡路だんじり祭 P2 賀集八幡神社の春祭り P3 伊勢の森神社の春祭り P4 都志八幡神社の春祭り P5 沼島八幡神社の春祭り P6 淡路文化会館・淡路消費生活センターからのお知らせ・生活創造活動グループ紹介 P7.8 淡路の文化活動・イベント情報

南あわじ市 市民まつり

## 淡路だんじり祭で だんじりと出会う!

淡路島各地でだんじりの出る神社は約200箇所、参加するだんじりは約300台。これらのだんじりは地域の誇りであり自慢の財産です。勇壮な練り、情緒あふれるだんじり唄、そして動く美術館のだんじり。

だんじり好きの人にはたまらない、たくさんのだんじりに出会えるのが「淡路だんじり祭」です。旧三原町時代の「三原だんじり祭り」が南あわじ市誕生後に「淡路だんじり祭」と名を変えて行われています。

今年も約20台のだんじりが集結する予定。南あわじ市内の各地から布団だんじりや投げだんじり、獅子や子どもだんじりが、三原健康広場を目指して進む姿は圧巻です。お気に入りのだんじりの進行ルートを調べてだんじりと一緒に歩いて三原健康広場を目指すのもまた違う祭りの楽しみ方。



※ 直前情報は(南あわじ市HP内、淡路だんじり祭2017)で、お確かめください。

4月29日(土・祝)  
三原健康広場にて開催  
(8:00~15:30)  
※雨天中止

当日は和太鼓演奏(淡路三原高校和太鼓部、美鼓音、葦)から始まり、子ども竹太鼓(幼稚園・保育所)、獅子舞や、子どもだんじり唄、屈強な若者によるだんじりの練りが繰り広げられます。もちろん各祭礼団の自慢のだんじり唄が次々と披露され、春風の中で一日中お祭りが続きます。会場にはたくさんの露店のテントが並び、1/2だんじり体験、フリーマーケット、国立淡路青少年交流の家主催の体験コーナーもあり、お祭り好き・だんじり好き・だんじり唄好きのちびっ子からシニアまで飽きることなく一日が楽しめます。昨年から始まった淡路だんじり祭カレンダー(1枚千円)の販売もお祭り気分を盛り上げています。だんじりやお祭りは大好きだけど、地元のお祭り以外はなかなか行くチャンスがないあなた、今年は「淡路だんじり祭」に出かけて見ませんか。きっといつもと違うだんじりに出会え、いつもと違うお祭り気分が味わえるはず。ゴールデンウィークのスタートはぜひ「淡路だんじり祭」から! (応援隊:村上 紀代美・坂本 厚子)

\*カレンダーの販売は南あわじ市教育委員会社会教育課、美菜恋来屋にて。





桜花舞う  
賀集八幡さんの  
春祭り

賀集八幡神社の春祭り

チヨーサジャー 4月9日 チヨーサジャー

賀集八幡神社は、平安時代初期、岩清水八幡の分霊として、応神天皇を祀られています。4月第二日曜日、農業に携わる人々の収穫祈願祭として春祭りが行われています。薄紅色の桜が咲き乱れる、桜吹雪の下を地元の壮麗なだんじり約14台が、だんじり唄の奉納に参道を通ります。その勇壮な姿を見るために多くの人が集まります。南あわじの春爛漫を感じることが出来ます。

人形浄瑠璃から発生しただんじり唄。浄瑠璃崩しといわれ、拍子木を使い全員で唄う連れ節の間に、浄瑠璃調の語りこみと民謡調の振りが入ります。外題も数多くあります。親しみ深い民謡調の節、個人的に演技を発揮する場面もあり、大人から子供まで愛好者がたくさんいます。明治の中頃、布団だんじりが造られた頃から南あわじの農村地帯で盛んに唄われていただんじり唄を、村人の幸せを願って祭礼団が拝殿前で氏神様に奉納することが受け継がれています。各地域の祭礼団が熱唱するだんじり唄を聴きながら、桜花舞う賀集八幡さんでじっくり優雅に淡路の春を堪能してください。

(応援隊: 坂本 厚子)



だんじり唄に心おどる

# 伊勢の森神社の春祭り

## 4月9日



獅子追い回し



ひょっとこ曲芸



### 地上10mの梯子の上で 演じられる獅子舞の妙技

うらかな小春日和  
の日曜日に桜満開  
の淡路市中田の伊勢

猪・唐獅子  
よいよいよーい、  
つこうてつこうて  
よいよいよーい

の森神社で春祭りが行われます。私が阪神淡路大震災で一宮町の仮説住宅に入居し、その建物の撤退に伴い津名町中田の県営災害復興住宅に転居して数年が過ぎた頃に、大円道町内会の向田さんに誘ってもらい、伊勢の森神社へと向かいました。教えてもらった山道を生後二ヶ月の長女を乗せたベビーカーを押しながら登ること約半時間。いったいどこに神社があるんだろう・・・緩い坂道でしたが祭り見たさに頑張りました。ありました。小さな拝殿がありました。その横手の斜面に青空劇場よろしく敷布を広げた中田町内会の人達や祭り見物の人達が座っていました。

猪・豆食うてよいよいよーい、  
つこうてつこうて  
よいよいよーい



餅まき



谷から谷を渡って張られた綱と地上10mの梯子の上で演じられる獅子舞の妙技は、島内でも珍しい行事の一つです。伝えられるところによれば、徳川八代将軍吉宗が天下を治めていた享保年間、中田近郷に牛馬の疫病が流行し、その影響で農作物の被害もあり、困り果てた農家では、これを占ってもらったところ、この地に天照大神を奉斎すれば治るとのお告げがあったので、早速伊勢の皇太神宮から分霊を授かってきて社を建てお祀りしました。その時「伊勢音頭」なども取り入れ、神輿代わりに獅子舞いを奉納したのが始まりだそうです。

(応援隊: 田村ひろ子)



「チョーサジャー チョーサジャー こんな掛け声がだんじりの太鼓の音に交じり威勢よく聞こえてくるのは都志八幡神社の春祭り。五色町都志にある高田屋嘉兵衛翁の生家の氏神となる神社です。今では毎年4月の第一日曜日に行われています。その春祭りの様子を場面ごとに紹介します。



## 都志八幡神社の春祭り

### 祭りの神事

祭り前夜に宵宮祭が行われます。氏子から御神燈が奉獻され、舟神輿二艘に御魂が移され、それぞれ大浜、新在家にて一泊、翌本祭朝に本殿へ還御されて本殿祭。午後からは御魂がまた神輿、舟神輿二艘に移され、神輿は自願さん、舟神輿は祭礼団がひき、だんじりがお供をして住吉神社の御旅所まで渡御します。(参考文献:五色町史)

# 4月2日

## かんそーばらでも色男～それしゃんとせー いろはにほへと～それしゃんとせー

### だんじり練り

本殿前にだんじりを置き祭礼団員で参拝をした後『かんそーばらでも色男～それしゃんとせー』や『いろはにほへと～それしゃんとせー』の掛け声で祭礼団の男衆が重いだんじりを担ぎ上げます。すると乗り子達が元よく太鼓を叩き始め、神社の境内を練り歩きます。又、団員が着ている法被は町内会毎に揃えられ、背中に書かれている和歌も一人ひとり違います。どれも勢いある祭りの雰囲気伝わってきます。



### だんじり唄と餅まき

都志小学校6年生(3月時点)の児童たちによるだんじり唄が6～7年位前から奉納されるようになりました。演目は『高田屋嘉兵衛』。子どもの熱演に参拝者から拍手が沸き起こり、境内に人も増え始めます。そして、いよいよ祭りのクライマックスとなる餅まきが始まります。これは都志地区活性化委員会が祭りを盛り上げようと数年前から始めたもので、餅をまくのはだんじり唄を奉納した子ども達と祭り役員。

## チョーサジャー チョーサジャー



### 二艘の船神輿

大浜(八幡丸)と新在家(鳳凰丸)から練り出した二艘の舟神輿。舟をかたどった2～3m位ある舟神輿は境内に入るやいなや練りが始まります。昔はこの二艘が火花を散らすほど激しいぶつかり合いをしたそうです。御旅所の住吉神社では舟神輿をかついだまま、まだ冷たい海の中へと練り歩くのも見ものです。(応援隊:瀬戸 由美子)



勇ましい水軍太鼓が響く中、  
勢いよくだんじりが海へ入ります!

チョウサジャー!



# 沼島八幡神社の春祭り

南区

春祭りは、毎年5月3日4日に行われています。

「チョウサジャー!」の音が島中に響き渡る「沼島八幡神社の春祭り」海上安全・豊漁祈願のお祭りで、毎年5月3日、4日に行われています。島を離れ島外

で暮らす人たちも、島に帰って来て祭りを楽しむ、1年のうちで、沼島が一番熱く賑わう日となります。

5つの地区にだんじりがあり、東区・泊区は、淡路の農村地区でもよく見られるふとんだんじり、南区・中区・北区には、淡路では珍しいひきだんじり、この5つのだんじりが、浜を行ったり来たりする姿は勇壮で圧巻、海を渡って訪れる価値あります。

3日は宵宮、だんじりはお昼前から動き出します。夕方宮入しただんじりが、夜にそれぞれの地区へ帰ります。提灯に明かりを灯し、だんじり唄を唄いながら、ゆっくり帰るだんじりは美しく、昼間の勇ましい姿とは一味違ってこれもまた見物(みもの)です。4日は本祭り、笹飾りを付け、いっそう華やかさが増しただんじりは、宮入をして長い神社の階段を下りてくる御神輿を迎えます。御神輿は弁天様まで御旅をし、だんじりも



泊区



東区



中区

順に後に付いてお供をします。その後、地区ごとにだんじりの側で御馳走をいただいて賑わい、また八幡神社まで御旅をし、無事に神様が帰るのを見届けると集まっていただんじりがまた動き出します。

勇ましい水軍太鼓が響く中、水しぶきを上げて勢いよくだんじりが海へ入る名物シーンを、是非ご覧あれ!!

熱く賑わう沼島の春祭りに、みんな! こんせ! こんせ!! (来てね、来てね!) (寄稿: 渡辺 亜紀)

# 淡路文化会館からのお知らせ

# 「いざなぎ学園」受講生募集!

## 平成28年度「いざなぎ学園」

### 修了式

3月1日(水)淡路文化会館講堂において、いざなぎ学園大学4年生27名と大学院2年生8名、計35名の修了式が行われました。無事すべての課程を修了し、それぞれの思い出を胸に、それぞれ晴れとした様子でした。その後、修了生がパワーポイントを使って思い出の修了発表を行いました。午後からは在校生が修了生と交っての学習発表会で行われ、嬉しき楽しい1日となりました。



中高年の皆さん、いざなぎ学園で学んでみませんか?  
淡路島について、健康や生活について等の講義を聞いたり、実技体験やサークル活動、仲間とのふれあい等があります。  
現在、最高年齢の方が99歳で頑張っておられます。



- ▼募集講座 ①4年制大学講座(60名:先着順)  
②2年制大学院講座(30名:先着順)
- ▼講座内容 郷土文化、歴史、時事、健康、趣味地域活動、スポーツ等
- ▼対象 概ね60才以上の県内在住の方
- ▼費用 12,500円(その他自治会費等)
- ▼募集期間 ~平成29年4月14日(金)
- ▼応募方法 公共施設等の募集案内または淡路文化会館のホームページをご覧ください。  
<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>



# 淡路消費生活センターからのお知らせ

## 消費生活「くらしの出前講座」

消費生活情報や消費者被害に遭わないためのポイントなどをお話する「くらしの出前講座」を無料で行っています。ぜひ、ご利用ください。

1. 相談 テーマ、日時、会場等について、まずは電話でご相談を。(会場費はご負担ください)
2. 申込み 申込み用紙(県のHPからダウンロード可)に必要事項を記入し、FAX、郵送等でお申し込みください。
3. 打合せ 講師とテーマ、内容、進め方等について電話で打合せをおこないます。
4. 当日 会場に直接講師が出向き講座を行います。

### 【テーマ】

- 例) ●最近の悪質商法の手口、対処法
  - クーリングオフってどんな仕組み?
  - ネットトラブルに巻き込まれないために 等
- 下記までお問い合わせください。

兵庫県淡路消費生活センター  
消費生活相談・多重債務相談  
☎0799-23-0993  
9:00~12:00 13:00~16:30  
(土日祝日・年末年始は除く)



# 今月の生活創造活動グループ紹介

## 淡路音楽セミナー

私たち淡路音楽セミナーは、月2回淡路文化会館のパフォーマンススペースで声楽(日本、イタリア、ドイツ、フランスなどの歌曲やオペラの aria)のレッスンを受けています。

現在15名足らずのメンバーですが、各自が好きな曲をソロで歌い、発声の基礎から表現方法までをそれぞれの進度に応じて、プロの先生よりご指導を受けています。

毎年3月には、サンシャイン少年少女合唱団や凜々クラブ(ハンドベル)の皆さんとともに大きなホールでスプリングコンサートを開催。日ごろの成果を聞いていただくのも楽しみの一つです。素敵なピアノの伴奏をバックに、思い切り声を出して歌うとストレス発散、気分爽快。歌好きにはこたえられない居場所です。

皆さまも一緒に歌いませんか?



生活創造活動グループとは、淡路文化会館に登録されたグループです。



# インフォメーション

淡路の文化活動・イベント情報等

## ◆淡路島国営明石海峡公園

〒656-2306 淡路市夢舞台8-10  
☎0799-72-2000 ☎0799-72-2100

### チュリップアイランドパーティー

期間中の週末に、オランダ衣装体験やフラワーガイドなどのイベントを開催。

☎ 4月1日①～21日②9:30～18:00 (イベントにより異なる) ☎園内各所  
☎ 料金はイベントにより異なる (別途入園料・駐車料金必要)  
※雨天中止のイベントもあり

### チュリップの花びらで染める草木染め体験

☎ 4月16日①11:00～②13:00～各回15枚 (1人2枚まで) ☎ビジター棟 ☎¥750円～ (別途入園料、駐車料金が必要)

### オランダ衣装体験

☎ 4月1日①～16日②の土・日 10:00～17:00 ☎大地の虹 ☎¥300円 (別途入園料・駐車料金必要)  
※雨天中止

## ◆兵庫県立淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」

〒656-2306 淡路市夢舞台4  
☎0799-74-1200 ☎0799-74-1201

### 淡路人形浄瑠璃花見の庭の巻

☎ 4月9日①18:30～ ☎参加費：ウェスティンホテル淡路特製花見弁当付きプラン1人=10,000円 (入館料、観劇代、お食事代含む)

### 淡路夢舞台薔薇祭2017 ー薔薇の来た道、アリアナナイト

☎ 4月22日①～5月28日② ☎大人600円、70歳以上(要証明) 300円  
※高校生以下無料

## ◆洲本市文化体育館

〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17  
☎0799-25-3321 ☎0799-25-3325

### ピアノマラソン

終日リレーのようにピアノを引き継いで交流の輪を広げます。

☎ 4月2日①9:00～ ☎文化ホール『しばえもん座』☎演奏参加有料(要申込)・入場料無料 ☎淡路ピアノニッシモインターナショナル(神野) ☎090-7881-9674

### 箏・三絃・尺八による花雫の心音Vol.2

箏曲演奏会。[出演]井本隼葉・浜田琳葉・前川美津子・折本岳慶山・三澤恵葉

☎ 4月2日①開場13:00開演13:30 ☎会議室2C ☎¥1,000円 ☎葉風会淡路支部井本隼葉社中 ☎0799-24-1160

## ◆南あわじ市中央公民館

〒656-0475 南あわじ市市三條880  
☎0799-43-5038 ☎0799-43-5138

### 南あわじ市公民館講座受講生作品展

季節の絵手紙教室・写真講座・絵画教室

☎～4月16日①9:00～17:00  
☎1階ロビー

### 淡路だんじり唄コンクール

淡路の伝統芸能であるだんじり唄。淡路島内各地の祭礼団、だんじり唄愛好グループ等23団体が集まり、コンクールを行います。

☎ 4月23日①開場9:00開演9:30～18:30 ☎大ホール ☎無料 ☎淡路文化会館 ☎0799-85-1391

## ◆洲本市民交流センター

〒656-0054 洲本市宇原1788-1  
☎0799-24-4450 ☎0799-24-4452

### 淡路洋画セミナー作品展

淡路文化会館洋画セミナー受講生による作品展示。

☎ 4月4日①～29日②9:00～21:00  
☎月曜休館 ☎アールギャルリー ☎観覧無料

## ◆南あわじ市滝川記念美術館 玉青館

〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1  
☎0799-36-2314 ☎0799-36-5408

### 平成29年度館蔵品展I 隠元禅師一代記

☎ 4月1日①～ 9:00～17:00 ☎月曜休館 ☎大人300円、高大生200円、小中生100円※小中生は「ココロカード」「のびのびパスポート」利用可、入館無料

## ◆淡路人形座 4月公演

〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先  
☎0799-52-0260 ☎0799-52-3072

### ①【戎舞】「人形解説」 「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」

福を授けます「戎舞」  
娘一途な愛「火の見櫓」  
☎10:00、11:10、13:30、15:00  
※上演時間・内容が変わる場合あり  
☎大人1,500円 中高生1,300円 小学生1,000円 幼児300円

### ②「人形解説」「戎舞」

☎ 4月2日①【10:00、11:10、15:00】  
9日②【15:00】、14日③【10:00、11:10、13:30、15:00】 ☎大人1,000円 中高800円 小学生600円 幼児200円 ☎30名様以上・15日前までの予約が必要【9:00、16:00】  
☎毎週水曜日 ☎21日④午後は臨時休館

# インフォメーション

淡路の文化活動・イベント情報

◆淡路文化会館  
 〒656-1521 淡路市多賀600  
 ☎0799-85-1391 F 0799-85-0400

**上田すみ・展**  
 日 4月17日 月 ~22日 土 9:00~17:00  
 所 美術展示室 料 無料

**近藤和敏写真**  
 日 4月17日 月 ~30日 土 9:00~17:00 (最終日9:00~15:00)  
 所 ギャラリー 料 無料

◆淡路市立サンシャインホール  
 〒656-2305 淡路市浦148-1  
 ☎0799-74-0250 F 0799-74-0256

**西澤安澄  
 スペシャルサロンコンサート**  
 ピアノを囲むアットホームな空間でクラシックやスペイン音楽の名曲の数々をご紹介します。お茶とお菓子つき。  
 日 4月23日 土 開場13:30開演14:00  
 料 前売り/PASS倶楽部会員1,800円 当日2,000円 ※未就学児無料  
 席 全席自由 ベビーカースペース有

## 募集!

◆(一財)淡路島くにうみ協会  
 〒656-0022 洲本市海岸通1-11-1  
 ☎0799-24-2001 F 0799-25-2521

**人・花フォトコンテスト作品募集**  
 淡路島では、“あわじ花へんろ”“あわじオープンガーデン”など様々な取り組みが行われています。こうした花づくり活動の中で、多様な形の人と花の関わりがあります。そのような1コマを写した作品をお寄せください。  
**テーマ**「人と花の関わり」  
**募集作品** 淡路花祭2017春開催期間中(3月18日 土 ~5月28日 土)に淡路島内で撮影された作品。  
 詳しくは「淡路花祭」ホームページへ

◆淡路市立アソンプレホール  
 〒656-2401 淡路市岩屋2942-17  
 ☎0799-72-5321 F 0799-72-5322

**健康体操&リラクゼーション講座**  
**参加者募集!**  
 日 4月8日 土 ・15日 土 ・22日 土  
 10:00~11:00 所 淡路市立アソンプレホール・淡路市岩屋体育センター 料 1回500円(各回持参)  
 回数券5枚綴り2,300円

**アソンプレホールウクレレ教室**  
**4・5月生募集!**  
 日 4月8日 土 ・22日 土 ・5月13日 土  
 27日 土 (4回コース)13:30から2時間 定 20名(先着順) 所 淡路市立アソンプレホール 料 受講料2,000円(4回分・資料代含)前納(返金不可)

**淡路美術協会公募展 第75回展作品募集のご案内**  
**応募部門**：絵画、写真、書、彫塑・工芸  
**会期**：5月3日 土 ~5日 土 9:00~17:00 最終日は16:00まで  
**作品搬入**：5月1日 土 10:00~13:00  
**会場**：洲本市文化体育館 会議室1A  
**費用**：出品料1,000円(学生は無料) 【入場無料】  
 問 淡路美術協会事務局 太田 ☎0799-42-3110

**今後ともポケットあわじをよろしくお願いします!**  
 「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,400部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約220カ所に無料配布しています。この度、皆様のおかげをもちまして、「ポケットあわじ」がフルカラーで発行できることになりました。生活創造新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思います。今後ともご愛読よろしくお祈いします。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。淡路文化会館のホームページにも掲載していますので、是非ご覧ください。  
 (発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館・淡路文化会館運営協議会  
 〒656-1521 淡路市多賀600 ☎0799-85-1391 F 0799-85-0400  
 E-mail: a-pocket@hyogo-ikigai.jp http://www.eonet.ne.jp/~awaji-c.c/

**編集便り**  
 カラーになったポケットあわじの御味は?一味も二味も色濃く出来上がったのでは?待ちに待ったカラー版。中身がカラっぽにならないように、ぎゅうと詰め込み、春色満開色で来月号もお楽しみに!  
 洲本マラソンに参加しました。約2000名の中の一、人、どんどん追い越され、でも、追い抜くことも少々でしたがありました。①、②、③の規制関門を通過して完走できましたが、早咲きの菜の花も目に映える余裕もなく、ただただ前に前にと・・・もう少し練習すればよかったと反省するばかりの一日でした。  
 (応援隊：岡まさよ)

**私たちはポケットあわじを応援します。**



一般財団法人  
淡路島くにうみ協会  
Awaji Island Kuniumi Association



今日も楽しい おつきあい  
淡路信用金庫



夢あるくらしのパートナー  
淡陽信用組合